

大分県内用

第19回 全国社会人クラブバドミントン選手権大会（個人戦） 開催要項

- 1 主催 公益財団法人日本バドミントン協会、日本社会人クラブバドミントン連盟
- 2 主管 福島県バドミントン協会、福島県社会人クラブバドミントン連盟
- 3 後援 福島県、福島市、福島市教育委員会、福島市スポーツ協会、福島民報社
公益財団法人郡山コンベンションビューロー、福島民友新聞社、県北バドミントン協会
県中バドミントン協会
- 4 協賛 ヨネックス株式会社、株式会社ゴーセン、アイベックススポーツ株式会社、ファイテン株式会社
- 5 期日 2026年（令和8年） 6月20日（土）・21日（日）・22日（月）
6月20日（土）第1会場：受付 8時30分 第2会場：受付 8時30分
開会式 9時30分 開始式 9時30分
競技開始 10時00分 競技開始 10時00分
6月21日（日）第1会場：受付 8時30分 第2会場：受付 8時30分
競技開始 9時00分 競技開始 9時00分
6月22日（月）第1会場：受付 8時30分
競技開始 9時00分
- 6 会場 ◎1 第1会場：福島トヨタクラウンアリーナ メインアリーナ 15面 サブアリーナ 6面
〒960-8166 福島市仁井田字西下川原41-1 024-539-5500
・一般 男女単・複 及び 30歳～45歳以上 男女単・複
・一般 混合複 及び 合計60歳～90歳以上 混合複
◎2 第2会場：宝来屋ボンズアリーナ メインアリーナ 12面 サブアリーナ 4面
〒963-8016 郡山市豊田町3番10号 024-934-1500
・50歳～60歳以上 男女単・複 及び 65歳～75歳以上 男子単・複
・合計100歳～140歳以上 混合複
◎◎ 最終日は全て第1会場で行う。
種目によって開催する会場が異なりますので、ご注意ください。できる限り同年代の種目に出場してください。
- 7 種目 (1) 一般男子 単・複 (15) 40歳以上女子 単・複
(2) 一般女子 単・複 (16) 45歳以上女子 単・複
(3) 30歳以上男子 単・複 (17) 50歳以上女子 単・複
(4) 35歳以上男子 単・複 (18) 55歳以上女子 単・複
(5) 40歳以上男子 単・複 (19) 60歳以上女子 単・複
(6) 45歳以上男子 単・複 (20) 一般 混合複
(7) 50歳以上男子 単・複 (21) 合計60歳以上 混合複
(8) 55歳以上男子 単・複 (22) 合計70歳以上 混合複
(9) 60歳以上男子 単・複 (23) 合計80歳以上 混合複
(10) 65歳以上男子 単・複 (24) 合計90歳以上 混合複
(11) 70歳以上男子 単・複 (25) 合計100歳以上混合複
(12) 75歳以上男子 単・複 (26) 合計110歳以上混合複
(13) 30歳以上女子 単・複 (27) 合計120歳以上混合複
(14) 35歳以上女子 単・複 (28) 合計130歳以上混合複
(29) 合計140歳以上混合複
- *ただし、年齢計算は、2026年（令和8年）4月1日現在の満年齢とする。
*申込数の少ない種目は、若年齢に組み入れる等の調整をすることもある。
*1日目各種目複、2日目各種目単と混合複、3日目残り試合、参加数によっては1日目に単を実施することもある。
- 8 競技規則 2026年度（令和8年度）（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。

- 9 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
参加数により代替スコアリングシステムを適用することもある。
- 10 使用用具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用具・用器具及び2026年度(令和8年度)第1種
・用器具 検定合格シャトルを使用する。
- 11 参加資格 2026年度(令和8年度)(公財)日本バドミントン協会に登録済かつ公認審判員の有資格者である
社会人で(1)・(2)・(3)のいずれかの要件を満たす者。ただし、大学生は学連登録者を除
き可とする。開催年度に他連盟で登録されたプレーヤーの出場は認めない。
(1) 当大会の第18回愛知大会の優勝者及び準優勝者で同一年齢種目に出場。ただし、男子複・
女子複及び混合複は同一パートナーとする。
(2) 日本社会人クラブバドミントン連盟決定の加盟都道府県社会人クラブバドミントン連盟
参加枠数内の推薦者。
(3) 日本社会人クラブ連盟に未加盟の場合は、参加申込と同時に新規加盟登録申込書に必要
事項を記入の上提出すること。また、クラブ連盟が無い場合は、原則として都道府県協会の
推薦をもって参加を認めるものとする。
(4) (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。
(5) 申込期日時点で参加資格の条件を満たしているプレーヤーに限る。
- 12 参加制限 (1) 加盟の各都道府県割り当て数は別表の通りである。
(2) 1プレーヤーは、2種目以内とし、単と混合複は兼ねて出場できない。
また、複のパートナーは、同じ都道府県の登録者とする。
(3) 参加申し込み状況により、主管県側側の判断で追加参加を認めることがある。
- 13 組合せ 本会が指名したレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、主管団体役員との間で
厳正に執り行う。
- 14 参加料 ・一人1種目につき、単5,000円、複1組10,000円とする。
上記の他、以下に該当する参加プレーヤーは、参加料一人300円を追加する。
・日本社会人クラブバドミントン連盟未加盟県からの参加プレーヤー
・各都道府県社会人クラブバドミントン連盟の会員でない参加プレーヤー

*** 大分県内で取りまとめを
しますので、別紙を参照し
てください。**

15 申込期日

16 申込先

17 申込方法

- (4) 参加申込書とあわせて、(公財)日本バドミントン協会の会員登録システムから以下のデータも一緒に電子メールで送付すること。
 ・大会参加資格結果表(参加システム検索後データ)
 参加資格等に該当しない参加者の方がいましたら、対応していただき、参加資格に不備のないようにお願いします。対応後の結果表(不備のないことを証明)を添付してください。

- 18 表彰 (1) 各種目の3位までには(公財)日本バドミントン協会よりメダルを授与する。
 また参加数7以下の種目では表彰対象を優勝と準優勝のみとする。
 (2) 各種目の3位までを表彰する。
 (表彰は決勝終了後に行うものとするが、第3位についてはやむを得ない理由がある場合には準決勝終了後に行う事もある)

19 宿泊 特に斡旋はしませんので、各自で手配をお願いします。

- 20 着衣 (1) 競技用ウェアは、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
 (2) プレーヤーの着衣上の表示に関する取り決めについては、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

福福クラブ 福島	個人名 福島
-------------	-----------

- (3) ウェア(上衣)の背面には必ずクラブ名又は個人名と都道府県名の両方の表示をすること。
 それ以外の場所に表示をする場合はスポンサー登録をすること。
 なお、個人での参加者はクラブ名の代わりに個人名を表示すること。
 (4) 背面に明記するチーム名等は、申込書のチーム名と同一文字とし、使用する文字は明瞭な文字で表示する。(都道府県名とチーム名は、漢字・英字・カタカナ・ローマ字等で標準的な文字ならば認める)
 (5) 主審が試合前に厳しくチェックを行い、違反している場合は着替えをするか、ゼッケンを手書きで作成し着用する。
 (6) スポンサー登録申請については、登録を希望するチームは所定の申請書様式に記入し、各都道府県の社会人クラブバドミントン連盟の代表印を捺印し当該連盟より日本社会人クラブバドミントン連盟の事務局まで届出をすること。(メール及び郵送)
 ・申請書様式については、「日本社会人クラブバドミントン連盟」ホームページの「組織」ページからダウンロードして下さい。
 ・6月13日(土)までにスポンサー登録承認が完了していること。

21 大会事務局

*別紙参照

- 22 備考 (1) 本大会に出場する競技者は、本大会への参加に際し、本大会の主催者及び主催者の指定する第三者が、肖像並びに撮影等に関して、本大会の広報・普及の目的で以下の利用を無償で期限の定めなく行うことを了承するものとする。
 ①大会に関連して肖像、氏名、音声、略歴、記録等(以下、「肖像等」という)の撮影、収録、収集、編集(以下、「撮影等」という)に関すること
 ②撮影等した肖像等の国内外における配信・放送・インターネット掲載に関すること
 ③撮影等した映像のダウンロード販売等の二次利用に関すること
 ④前述の肖像等の利用が、本大会に出場する競技者に著しい不利益を与えると合理的に判断され、公的に決定された場合は、その責を主催者等が負うこと。
 (2) 本大会は敗者審判(線審)制を導入します。
 (3) 開催地のごみの分別方法に従い、分別収集に協力してください。

- (4) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行いますが、その他は各自の責任とします。傷害保険は(公財)日本バドミントン協会に加入していますので、必要のある方は、日本協会ホームページの「第1種大会傷害保険事故連絡票」をご覧ください。
- (5) 本大会の詳細・連絡等を「日本社会人クラブバドミントン連盟」のホームページに随時掲載する。
<https://www.all-japan-msbf.com/>
- (6) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づく、ドーピング・コントロール対象大会です。